しべちゃ町の未来を創る：みんながいきいき学んで育つまちづくり事業
取り組みの紹介　～　地域活性化スポーツ支援事業　～

①事業の目的・概要



【解決したい課題】

人口減少が進み地域人材やイベント参加者、機会の減少が懸念されるなか、地域おこし協力隊制度の活用により、スポーツの専門的な知見を持つ人材による客観的な視点やアイデアを取り入れ各種事業の持続性向上や発展を目指す。

標茶町の地域資源を活用した「スポーツイベントの開催」により、町民の健康推進や町外の参加者を呼び込み、交流人口の増加、タウンプロモーションへの一助。地域人材（指導者）の育成、関係団体への支援。小中高等学校と連携し体育授業への派遣による授業の質的向上を支援。

②事業の指標・成果

【令和７年度の主な成果】

「イベントの企画・協力数」

目標値	４回
実績値	６回

「実技・講演での指導回数」

目標値	３０回
実績値	４６回

「イベント参加者数」

目標値	５００人
実績値	５２２人

「実技・講演の受講人数」

目標値	５００人
実績値	５４５人

③事業総評・課題

【令和７年度の振り返りと今後の展望】

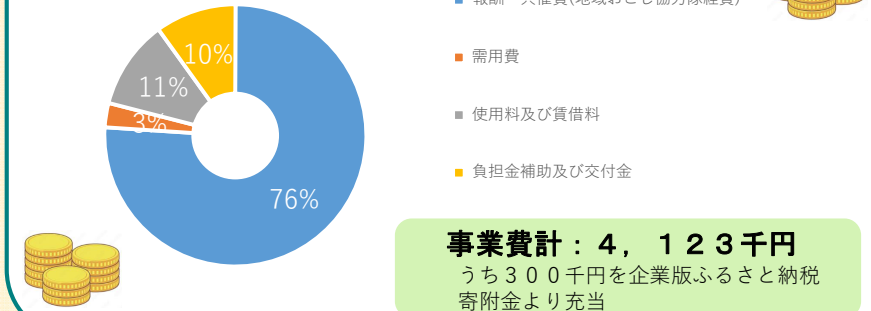


スポーツ人口の維持・向上を目的に、地域おこし協力隊を活用したスポーツイベントの開催や実技指導・講演を実施。令和7年度はイベント・指導等52回／参加者1,067人となり、目標値をいずれも上回った。また、小学校・中学校の体育授業へ派遣を行い、担当教諭、児童・生徒への専門的な知見による支援や授業へのレビューを行うなど、授業内容の質的向上に向けた取組みも行ってきた。その他、協力隊員の人脈を通じた合宿誘致や既存事業の改善など、地域スポーツの基盤強化にも成果が得られた。

今年度の展望：継続した取り組みを実施

④事業費の内訳

【令和７年度】



事業費計：４，１２３千円
うち３００千円を企業版ふるさと納税寄附金より充当

【教育委員会社会教育課スポーツ係】